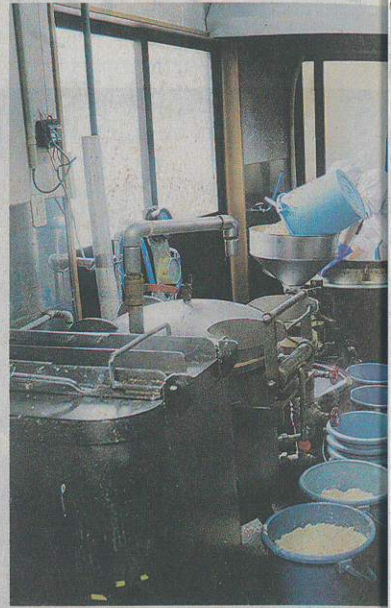


# おから



豆腐の製造過程を見学する

## 多気の農家

目を凝らして見ると、おからを加工する過程、おからを加えた飼料を豚に与え、体重の増減や肉質などを検証していく。三年の宮田華帆さん(二七)は「おからはタンパク源として飼料に必要な要素。農家さんに役立ててもらえるよう、研究を進めていきたい」と話した。



白い花を咲かせ始めているアインシの木―玉城町原の新池西岸で

## 子連れ出勤、面談…社員主導で働き方改革

ブライト500の認定を受けたことを説明する強力社長(左)と浪野さん(右)＝伊勢市役所で



### 伊勢 ゴーリキに「ブライト500」

経済団体などで行く日本健康会議が認定する健康経営優良法人の中でも、中小規模法人部門の上位五百社程度が、ブライト500と認められる。本年度は、三月上旬に発表があり、同部門で一萬二千二百五十五社が認定を受け、五百三十三社がブライト500に選ばれた。

伊勢市大湊町の工場や倉庫用の棚メーカー「ゴーリキ」が、健康増進などに取り組んでいる企業を顕彰する「健康経営優良法人20

22ブライト500」に市内で初めて認定された。五日、強力雄社長(左)らが市役所を訪れ、鈴木健一市長に報告した。

同社は、育児をしているパート従業員を「フレックス社員」として、正規雇用したり、子連れ出勤を認めたり、二度の健康診断でメンタルヘルスに関する面談を導入し、さらに相談したい人には、社会福祉士と顧問契約を結び、費用は会社負担で、相談できる窓口を整備したりしている。自身もフレックス社員として

働く浪野那美子さん(三七)が、健康経営アドバイザーの資格を取るなどして、社員主導で「働き方改革」を推進してきた。強力社長は「百四年前にできた前身の造船所でも初

代社長が「給料と休みは多い方がいい」と言っていたらしい。健康経営推進室も今月中に正式に発足する。より働きやすい職場にしていきたい」と意気込んだ。(高橋信)

## 兆候気づき通報 詐欺防ぐ

百五銀和具支店に鳥羽署が感謝状



感謝状を受け取った田中支店長(左)ら＝鳥羽署で(同署提供)

鳥羽署は四日、特殊詐欺被害を未然に防いだとして、百五銀行和具支店(志摩市志摩町)に感謝状を贈

った。署で贈呈式があり、田中高弘支店長が代表として受け取った。署によると、三月十七日午前、店に八十代の女性が訪れ、ATMコーナーで携帯電話で話しながら金を引き出していた。店員が声をかけたところ、女性は「携帯電話の未払い金を振り込



☆伊 ①②③ ④唐櫃 ⑤が敵にめられた。れで多 けて せてこ せてこ 帰って きた。そ げた。水 選 作品 入賞 ド内の

**桜ホール見学会**  
 令和4年 4/16 会場 光倫会館 桜ホール  
 四日市市桜町6613  
 10:00~15:00 募備相談会

が赤色灯をつ ルへ出発。安